

特別の教科 道徳 T1・T2連携(役割分担)

	担任	道徳推進
略案	◎ (補助発問)	◎ (指導過程)
教材準備	◎	◎ (挿絵, ワークシート)
事前アンケート	○ (実施)	◎ (準備・集計)
授業の流れ	その授業のT1が主に進める	
発問 (重層的発問: 聞き返し・切り返し)		
本文音読	その授業のT1が主に進める 教材によっては役割読みを行う	
板書	T2が行う	
児童用振り返りカード	◎ ライン記入 コメント記入	○
評価 (学期末・学年末評価)	◎ (文章表記)	

T1とT2の役割を意識

授業では、T1が本時をすすめていく。主発問、補助発問など子供の様子を見ながら行っていく。T2はおもに板書を行う。児童の発言をもう少し聞いてみたいと感じたときに補助発問を行ったり、疑問を投げかけたりする。

2人の連携で、深く考え議論する道徳、自己を見つめる時間の確保など、授業をコーディネートしていく。



役割読み



発問



板書



支援



説話